

【様式第3号】

団体の名称：

収支計画書

1 支出の部

(1) 総括

	収支計画			
	R3年度 (千円)	R4年度 (千円)	R5年度 (千円)	備考 (算出根拠等)
1 人件費				内訳1
2 需用費				内訳2
3 役務費				内訳3
4 委託料				内訳4
5 備品購入費				内訳5
6 公課費				内訳6
7 その他				内訳7
合計 (=応募価格)				

(2) 積算根拠

内訳1「人件費」

※人件費には、次のようなものが該当します。

- i 給料、ii 職員手当等、iii 共済費、iv 賃金

※人員配置数、給与その他勤務条件と整合するようになしてください。

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳2「需用費」

※需要費には、次のようなものが該当します。

- i 消耗品費；事務用品、売店商品仕入代、休憩室接待用品（お茶・お茶菓子等）、
浴場用品（風呂桶、椅子、シャンプー等）トイレ用品 等
- ii 燃料費；ガソリン代、灯油代、軽油代
- iii 印刷製本費；入浴券・パンフレット印刷費、事業報告書等
- iv 光熱水費；電気代、上下水道代、ガス代
- v 修繕費；施設器具、その他修繕費

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳3 「役務費」

※役務費には、次のようなものが該当します。

- i 通信運搬費；電話代等
- ii 手数料；旅行エージェントクーポン券取扱手数料、各種クリーニング手数料、水質検査手数料等
- iii 保険料；賠償責任保険等

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳4 「委託料」

※委託料には、次のようなものが該当します。

- i 施設清掃委託、各種保守点検委託、樹木剪定・消毒、職員研修等

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳5 「備品購入費」

※備品購入費には、次のようなものが該当します。

- i 松山市から貸与する備品以外で運営に必要な備品類の購入等

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳6 「公課費」

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳7 「その他」

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

(3) 経費削減策等の説明事項

収支計画を作成するに当たって、経費削減等工夫したポイントを記載してください。

2 収入の部

(1) 総括

	収支計画			備考 (算出根拠等)
	R3年度 (千円)	R4年度 (千円)	R5年度 (千円)	
1 使用料				内訳1
2 売店売上金				内訳2
合 計				

(2) 積算根拠

内訳1「使用料」

※使用料には、次のようなものが該当します。

i 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉浴場使用料、椿の湯浴場使用料、器具使用料（コインロッカー等）

内訳2「売店売上金」

※売店売上金には、次のようなものが該当します。

i 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉売店売上金、椿の湯売店売上金

(3) 収益向上等の説明事項

収支計画を作成するに当たって、収益向上等工夫したポイントを記載してください。